

財産価値の低下を どうとらえているのか

鈴木正範議員 福島第

一原子力発電所の放射性物質漏洩事故の影響で、公有財産はもちろん個人財産においても財産価値が低下していると考えますが、町の基本的な考え方はどのようなものですか。

黒田副町長 この問題

は大変大事であり、また難しい問題だと認識しています。

町の公有財産を預かる立場からもしっかりとした管理体制をつくらなければならぬと思います。現段階での価値変動についてはしっかりとした評価ができていません。当町だけの問題でも

ないので、機会を捉え、価値に対しての手当ても含め協議していきたいと思っています。



▲愛するふるさと「広野町」

津波被害を受けた 農地の活用はいかに

塩史子議員 海岸線付

近は、津波の影響で大変な被災状況でしたが、あの広い農地等は今後どのようにしていく考えかお尋ねします。

坂本建設グループリーダー

今後の農地のあり方も含め、津波被害検討会議を3回実施しましたが、災害復旧と合わせ農地についても復旧していきたいと思っています。

町民に心の希望を与えよ

遠藤智議員 今年は震

災と原子力発電所の事故により各種行事やイベントが中止されましたが、避難生活も6ヶ月が過ぎ、これからの復興に向け「広野夢大使」の協力を得ながら「ひろの童謡まつり」を開催することで避難されている方々の心の希望になると思いますが町の考えについてお尋ねします。

中津企画グループリーダー

今後は「広野夢大使」の方々の力を借りるなど、さまざまな検討を加え、町民の皆様の憩いと癒やしになるような事業を展開できるように努力していきたいと思えます。



▲昨年実施された第17回ひろの童謡まつり